

第6回 東紀州広域ごみ処理施設整備基本計画策定委員会 議事要旨

日時：令和5年2月9日（木） 14：00～14：45

場所：尾鷲市民文化会館ギャラリー兼小ホール

出席者：委員：高橋委員長、加藤副委員長、濱田委員、小林委員、塩津委員、中野委員、
室谷委員、佐藤委員、吉澤委員、濱中委員、宮本委員、岡田委員、芝委員
事務局：東紀州環境施設組合 福屋事務局長、大崎事務局次長、上村係長、松島主任、
阪井主任、辻主事
国際航業株式会社 岡田、坂井

○開会

○資料確認

○議事(1)パブリックコメントの結果について

事務局：資料1説明

委員長：議事(1)の資料1に対して意見・質問はあるか。

委員：渋滞対策検討について、基本計画(案)ではこのままの記載でよいが、今後、発注資料の作成にあたっては、データの整理、明文化した対応策が必要となる。

事務局：発注資料の作成に向けて、引き続き整理・検討を進める。

委員：資料1のNo.12、16、17について、生活環境影響調査の結果を踏まえて、対応を検討することになっている。環境面で心配されている方もいらっしゃるのでは、今後、調査結果を踏まえた説明を実施する際には、科学的根拠に基づく分かり易い説明を要望する。

事務局：適切に対応する。

○議事(2)東紀州広域ごみ処理施設整備基本計画の答申について

事務局：資料2、資料3、資料4説明

委員長：議事(2)の資料2、資料3、資料4に対して意見・質問はあるか。

委員：資料2について、内容が変わる訳ではないが、何点か気になる点がある。修正要否は事務局に一任するが、検討いただきたい。

【17 ページ 3.7.1(3)】低位発熱量の説明が一般的ではない。

【42 ページ 6.2.1(4)】触媒脱硝法も含めた方がよい。

【48 ページ 図7-3】新ごみ処理施設で整備を予定しない設備の記載がある。

【64 ページ 7.7.2】新ごみ処理施設で整備を予定しない設備の記載がある。

【84 ページ 11.1.1(2)】一般財源の支出低減が図られることがわかるような記載とした方がよい。

事務局：答申までに委員長及び副委員長とも協議の上、修正要否を検討する。

委員長：他に意見・質問はあるか。なければ、議事(2)は承認とし、ご指摘いただいた点については、答申までに私と副委員長、事務局とで修正要否を検討するというところでよいか。

【 ～異議なし～ 】

委員長：議事(2)を承認する。答申については、令和5年2月13日に、私と副委員長で対応することです承いただけるか。

【 ～異議なし～ 】

委員長：2月13日（月）に管理者に答申を行う。

○閉会